

消費者庁消費者安全課  
望月 誠殿

(株)アビラ ZIPLIN ADVENTUER  
長野県飯山市斑尾高原  
代表者 関 均

〈グループ事業者コース〉

- ・斑尾コース(長野県)
- ・ひるがのコース(岐阜県)
- ・軽井沢コース(長野県)
- ・ONOKOROコース(兵庫県)
- ・湯沢高原コース(新潟県)
- ・スプリングバレーコース(宮城県)
- ・立山山麓コース(富山県)
- ・ユートピアサイオトコース(広島県)
- ・びわ湖コース(滋賀県)
- ・おそらかんコース(広島県)

空中スライダーからの落下事故防止に関する取り組みについて  
上記取り組み依頼について以下の様に対策しております事、報告します。

依頼事項	・滑空を行うたびにカラビナのゲートに異物が挟まっていないか。カラビナとハーネスの位置関係は正しいか等、安全確認を確実に実施すること。
対処と見解	◇ZIPLIN ADVENTUERでは、上記依頼事項は既の実施している。 ◇マニュアルにより、機材装着時での最終確認をインストラクターが全客に対して行う様に定めている。また、使用直前においても客自身とインストラクターが2重に確認を行う安全再確認作業(呼称:1・2・3確認)を実施している。 ◇各事業所にて”安全管理者”を任命し各インストラクターに訓練をしており、その管理者の許可がない者をインストラクターとして使用しない。

依頼事項	・利用者が無意識にカラビナに触れると、カラビナのゲートが開くことも考えられるため、利用者が落下することがないように構造のカラビナやハーネスへの変更も検討すること。
対処と見解	◇当初より、オートロック型は危険と考え”ねじ上げ式カラビナ”を採用している。 ◇今後も安全性の追求をしていく。

依頼事項	・利用者が無意識にカラビナに触れると、カラビナのゲートが開くことも考えられるため、利用者が落下しないように命綱の装着位置を検討すること。
対処と見解	◇開発当初より、一点で吊ることは危険性が大きいと考え、背中側に命綱を装着する2点確保の方法を採用している。 ◇施設も含め、今後も安全性の追求をしていく。

以上